

## 1 行政一般

	タイトル	意見等
1	審議会等の開催日程と傍聴可否の開示について	県の審議会等に関するホームページには 200前後の審議会や委員会が存在する。それぞれが年1回の開催とすれば 平日は ほぼ毎日いずれかの会が開催されていることになる。実際には過去数年間開催ゼロのものもある（開示されている記録を見る限り）し、教育委員会関連では頻繁に開催されているものもある。ただ 数例を除いて ほとんどの会が事前に開催スケジュールや一般県民の傍聴の可否を開示していない。 しかし 現実には各事務局が会場の確保と出席者の調整のために かなり前から準備を進めていて 当然日程と会場は確定しているはず。したがって 我々県民にも そのスケジュールを1か月単位程度で事前に公開してください。そして傍聴可能なものには その旨の付記をお願いします。興味のある案件には傍聴希望者も多数いるのではないか？ 透明度UPの趣旨に十分に対応するものと考えます。
2	徳島県と済州自治道との友好協力協定書の締結	○ 後藤田正純徳島県知事は「徳島県と済州自治道との友好協定書」に締結に基いて、 ※ 済州島の海女と海陽町阿部の海女との海女文化交流の推進をしなければならならない。 ※ 済州自治道をホームタウンとする韓国Kリーグ1の済州SKFC(本拠地のスタジアムは済州ワールドカップ競技場)と徳島ヴォルテイズとのサッカー交流の推進をしなければならならない。
3	済州ミッション	○ 後藤田正純徳島県知事はセント・ジョンズベリー・アカデミー済州校をモデルケースにして、徳島県にセント・ジョンズベリー・アカデミー徳島校を開校しなければならない。
4	大規模工事の進捗状況の見える化を	徳島県発注の大規模事業（＝長期計画）が何件か進行中だと思う。が、行政の発注形態の欠点として年度単位・工区分割・部分発注が基本であるために事業全体の規模と進捗状況、完成時期が見渡せない案件がほとんど。環状道路なんかはいつ完成予定なのか、自分が生きている間に利用する機会があるんだろうか？と疑問に思うばかり。8月にも要望したが大型、長期事業では計画内容と完成目標時期、それに当初予算額並びに実績投資額、および事業の進捗率を明記して進捗管理表を作成し、ホームページに公開してください。例えば南部自動車道は近く阿南ICから南小松島IC（この名称がよく理解できないが）が開通予定で、小松島IC～南小松島ICも遠からず開通と思うが肝心の津田IC～小松島IC間は川とトンネルの区間ばかりで全く見通しが立っていないとか。結果として新浜本町から津田本町に 車が大集合することになる。県道120号線の改良は必須と思うが。 基本的には国側の事業だろうが県主導の工事や委託工事も多数ある。そもそもなぜ液状化の可能性や津波被害の発生しやすい埋め立て地や海岸、河口部を経由するルートを設定したのか理解できない（今更ではあるが）。津田IC（県の事業）の工事では液状化対策のため工法変更で70mを超える杭施工が必要になり、工期・工費が大幅に増大したと聞いている。新ホールは当初の起案時からは30年経過して、いまだに最終設計もまとまっていない。現時点で172億円の事業費と説明があるが過去に浪費した設計費、既存建物の解体費、施設の移設・改築費、徳島市への金、解体跡地の維持管理費、諸計画の外注費等々莫大なコストが発生している。その金額の開示を要求しても全く無視されている。全体像の開示を強く要求する。

## 1 行政一般

	タイトル	意見等
5	全国知事会・日本 の小都市PRイベン ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後藤田正純徳島県知事は全国知事会・日本的小都市PRイベントにおいては、徳島ヴォルテイス、徳島インディゴソックスをPRしなければならない。</li> <li>○ 後藤田正純徳島県知事は全国知事会・日本的小都市PRイベントにおいては、上勝町の「ゼロ・ウェイストタウン上勝」の取り組みをPRしなければならない。</li> </ul>
6	徳島県吉野川市に おけるモスク建設 について	<p>徳島県吉野川市において、イスラム教徒向けのモスク建設が進められているという噂を耳にしました。この件について、強く抗議いたします。</p> <p>基本的に宗教活動 자체には干渉すべきではありませんが、近年の外国人労働者受け入れ政策（公には移民ではないと称するものの、実質的には帯同・帰化も推奨する移民政策）は、今後爆発的に外国人人口が増えることを示唆しており、イスラム教徒による土葬や集会所設置など、地域住民の生活に影響を与える可能性が高いと考えます。</p> <p>神奈川県海老名のモスクでは、毎週500人を超す信者が礼拝に訪れ、アザーンと呼ばれる1日5回の放送が流れています。吉野川市においても同様の騒音や生活環境への影響が懸念され、集会所設置によって実質的な外国人コミュニティが形成されることにより、治安維持や女性・子供の安全確保に支障をきたす恐れがあります。特に少子高齢化の進む高知県で、集団行動による暴動やトラブルへの警察対応が十分可能か疑問です。</p> <p>地域住民への説明や安全対策が十分でない状態での受け入れは、恐怖以外の何物でもありません。高知県としては、外国人規制と共生のバランスを十分に考慮し、住民説明会を徹底した上で、万全の安全・治安対策を講じるよう強く求めます。</p>
7	タイ経済ミッショ ン	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後藤田正純徳島県知事は、鳴門市をタイ王国プーケット県のプーケットと同様の世界屈指のリゾート地にしなければならない。</li> </ul> <p>※ 参考資料 洋楽のマドンナの「ラ・イスラ・ボニータ」</p>
8	吉野川市のモスク 建設に反対	<p>吉野川市川島町にモスク建設が予定されていることに私は反対します。</p> <p>今や日本でモスク建設が増え始めており徳島にも建設されています。しかし、モスクが建設されてしまうと様々な問題が生じてしまうことがあります。実際国外でもモスクが建てられましたが、ムスリムが一気に増え抑えが効かなくなり、やりたい放題してしまっています。またイスラム教は「ムスリムが女性や子供を襲っても罪には問われない」という恐ろしい考えを持つ者もいます。イスラム教を移民として迎えた国は、そこから性犯罪率が年々増していることがその国から発表されています。そんな中、日本なら大丈夫と言い切れますか？今吉野川市に滞在しているイスラム教の方々は良い人なのかも知れないが、モスクが建設されればさらに増え始めてしまい、取り返しがつかなくなってしまいます。ですので住民の声を尊重し他の国の二の舞にならないようにお願ひします。吉野川市が大好きだからこそ治安を保ち安心安全な町であり続けて欲しいと思っています。</p>

## 1 行政一般

	タイトル	意見等
9	敬老記念品事業について	<p>お世話になります。 表題の敬老記念品事業について意見させてもらいます。 県の事業で、米寿の方に湯飲みの記念品贈呈をしていますが、今年初めて協力要請があり訪問して湯飲みを配布しました。</p> <p>そこで配布はしましたが、88才と高齢なので健康で健常者ばかりではありません。寝たきりの人や施設に入っている人、病院に入院している人もいたので家族の方に話をして渡しましたが、本人が湯飲みを使えない人が多数います。県全体でも相当数いると思われます。</p> <p>本人が使えない人には、記念品ではなく商品券に変更するとかお祝い金で渡すなど、何か別の方を検討してもらいたいと思います。</p> <p>この記念品の配布ですが、各地域によって配布している人は、バラバラなんでしょうけど、過去に配布している人から本人が使用できない人がいると指摘されたことはありませんか？</p> <p>高齢の方への記念品なので、健常者と決めつけないで判断してもらいたいと思います。</p> <p>以上です。</p>